

**AstaZine® ヘマトコッカス藻****培養工場拡大のお知らせ**

弊社主力製品であるアスタキサンチン含有「AstaZine® ヘマトコッカス藻色素」シリーズは、日本、米国、ヨーロッパ、インドや東南アジア諸国での販売が好調に推移し、弊社では市場参入以来、マーケットシェアを拡大して参りました。

昨年には日本国内で「認知機能改善」に関する臨床試験を行ない、論文として発表。このエビデンスを用いたアスタキサンチン×認知機能の機能性表示食品も、先日消費者庁へ受理され、アスタキサンチンの認知機能としての受理は日本初となり、業界から注目を浴びております。

日本を始め世界各国での弊社アスタキサンチンに対するニーズの高まりから、この度弊社では中国雲南省に位置する、自社のヘマトコッカス藻培養工場を拡大する事と致しました。培養工場の拡大は2020年、2021年と二度にわたって行なわれます。

第一段階として、光バイオリクターガラス管を増設し、供給量の25%アップを予定。この増設は、2020年の第3四半期までに完成を予定しております。

第二段階としては2021年の第1四半期までに、培養工場の面積を2倍へと拡大し、ヘマトコッカス藻の培養・生産効率の最大化を図ります。

「アスタキサンチンの起源原料であるヘマトコッカス藻培養工場への新たな投資により、これから数年間成長し続けるお客さまからのニーズに応えられる事になります。また今回の投資によって、当社はこれまで以上にグローバル市場でアスタキサンチンのトップメーカーとしての位置を確立していきます。」と、BGGの創立者の李春華会長は語ります。

昨今の新型コロナウイルスの広がりから不安定な状況が続いております。そのような中、弊社はアスタキサンチンやその他私たちの健康に寄与してくれる機能性原料を、様々なお客さまに手に取って頂き、健康な世の中作りの一助となるよう企業努力を続けて参ります。

以上



中国雲南省の培養工場 2014年竣工



光バイオリアクターガラス管